

学校番号	404
------	-----

令和5年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	第1学年	MY WAY English Communication I Data Base 3300

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

英語コミュニケーションⅠの授業は、「聞くこと」「話すこと(やりとり・発表)」、「読むこと」、「書くこと」という4技能5領域の力をつける授業です。英語を使うことを楽しみながら、積極的に学習に取り組んでください。

2 学習の到達目標 (「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第1学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英文の意味を聞き取ることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いたり、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材を読んだり、見たりして、情報や考えなどを理解し、概要や要点をとらえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した内容を使って、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した内容を使って、自由に英語で表現できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した内容を使って、自分の言いたいことを表現できる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の音声や語彙、表現、文法などを理解し、コミュニケーションの際に活用できる技術を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報や話し手・書き手の意図・概要や要点を捉えたり、自分の考えなどを話したり、書いたりできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な語句や基本的な英文法を用いて、英語を聞いたり、読んだり、話したり、書いたりしようとする積極的な姿勢がみられる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度以降入学生用

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法	
1 学期	Lesson 1 Proverbs Around the World Lesson2 Iwago Mitsuaki TM An Animal Photographer Data Base 3300 Level 1	聞くこと	・紹介したいことわざについての対話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。 ・書室に飾る写真についての対話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。	小テスト ワークシート	
		読むこと	・世界各地の特徴的なことわざについてレクチャーを読み、概要や要点を把握することができる。 ・岩合光昭さんの生き方や考え方についてのインタビューを読み、概要や要点を把握することができる。	定期考査 ワークシート	
		話すこと (やり取り・発表)	・紹介したいことわざについて、基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝え合うことができる。 ・紹介したいことわざについてグループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができる。 ・図書室に飾る写真について、基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝え合うことができる。 ・図書室に飾る写真についてグループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができる。	音読テスト スピーキングテスト	
		書くこと	・御礼を言われた時の返答の表現について、基本的な語句や文を用いて、簡潔に書いて伝野生動物の保護のためにできることについて、基本的な語句や文を用いて、理由や根拠とともに書いて伝えることができる。 ・野生動物の保護のためにできることについて、基本的な語句や文を用いて、理由や根拠とともに書いて伝えることができる。 ・暗記した単語を記述して表現することができる。	定期考査 提出物 小テスト	
	中間考査				
	Lesson 3 Sending Canned Mackerel to Space Lesson 4 Messages from Winnie-the- Pooh Data Base 3300 Level 2	聞くこと	・宇宙で食べたい日本食についての対話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。 ・紹介したい日本の物語についての対話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。	小テスト ワークシート	
		読むこと	・高校生が新しい宇宙食を開発した経緯について新聞記事を読み、概要や要点を把握することができる。 ・『クマのプーさん』に込められたメッセージについてのプレゼンテーションを読み、概要や要点を把握することができる。	定期考査 ワークシート	
		話すこと (やり取り・発表)	・宇宙で食べたい日本食についてグループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができる。 ・紹介したい日本の物語について、基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝え合うことができる。 ・紹介したい日本の物語についてグループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができる。	音読テスト スピーキングテスト	
		書くこと	・調べてみたい新しい食べ物について、基本的な語句や文を用いて、理由や根拠とともに書いて伝えることができる ・物語のキャラクターの好みについて、基本的な語句や文を用いて、理由や根拠とともに書いて伝えることができる。 ・暗記した単語を記述して表現することができる。	定期考査 提出物 小テスト	
	期末考査				
2 学期	Lesson 5 Endangered Languages Lesson 6 A Wheelchair Traveler Data Base 3300 Level 3	聞くこと	・英語以外に学びたい言語についての対話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。 ・勤めたい日本の都市についての対話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。	小テスト ワークシート	
		読むこと	・消滅の危機にある世界の言語についてのインタビューを読み、概要や要点を把握することができる。 ・三代さんの世界旅行の経験とそこで気づいたことについてのブログを読み、概要や要点を把握することができる。	定期考査 ワークシート	
	話すこと (やり取り・発表)	・英語以外に学びたい言語について、基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝え合うことができる。	音読テスト スピーキングテスト		

※令和4年度以降入学生用

3 学期			<ul style="list-style-type: none"> ・英語以外に学びたい言語についてグループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができる。 ・勤めたい日本の都市について、基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝え合うことができる。 ・勤めたい日本の都市についてグループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができる。 	
		書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・よく使う絵文字について、基本的な語句や文を用いて、理由や根拠とともに書いて伝えることができる。 ・日本語が不自由な人に対しての効果的なことば遣いについて、基本的な語句や文を用いて、理由や根拠とともに書いて伝えることができる。 ・暗記した単語を記述して表現することができる。 	定期考査 提出物 小テスト
	中間考査			
		聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動についての対話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。 ・未来の技術や製品についての対話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。 	小テスト ワークシート
	Lesson 7 The Fugees	読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・民の子どもたちのサッカーチームができた経緯についてレポートを読み、概要や要点を把握することができる。 ・分身ロボットについて科学雑誌を読み、概要や要点を把握することができる。 	定期考査 ワークシート
	Lesson 8 Avatar Robots	話すこと (やり取り・ 発表)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動について、基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝え合うことができる。 ・ボランティア活動についてグループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができる。 ・未来の技術や製品について、基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝え合うことができる。 ・未来の技術や製品についてグループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができる。 	音読テスト スピーキングテスト
	Data Base 3300 Level 4		書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックのあるべき姿について、基本的な語句や文を用いて、理由や根拠とともに書いて伝えることができる。 ・望ましいロボットのあり方について、基本的な語句や文を用いて、理由や根拠とともに書いて伝えることができる。
	期末考査			
		聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・高校卒業後の暮らし方についての対話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。 ・SDGs について話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。 	小テスト ワークシート
	Lesson 9 Kadono Eiko and the Power of Imagination	読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・角野栄子さんの作品と想像力の関係についての講演を読み、概要や要点を把握することができる。 ・SDGs に関するさまざまな問題についてのプレゼンテーションを読み、概要や要点を把握することができる。 	定期考査 ワークシート
Lesson 10 SDGs— Sustainable Development Goals	話すこと (やり取り・ 発表)	<ul style="list-style-type: none"> ・高校卒業後の暮らし方について、基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝え合うことができる。 ・高校卒業後の暮らし方についてグループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができる。 ・SDGs について、基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝え合うことができる。 ・SDGs に関する問題についてグループで調査した内容を基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができる。 	音読テスト スピーキングテスト	
Data Base 3300 Level 5,6		書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・物語によって心を動かされた経験について、基本的な語句や文を用いて、理由や根拠とともに書いて伝えることができる。 ・SDGs に関する問題についてグループで調査した内容を基に、基本的な語句や文を用いて、発表のための原稿を書くことができる。 ・暗記した単語を記述して表現することができる。 	定期考査 提出物 小テスト
学年末考査				

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

学校番号	404
------	-----

「学校設定科目」届 (指導と評価の年間計画)

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	(学)基礎英語	2	第1学年	高校 エssenシャルノート 英文法

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ・英語を使う際に必要な四技能 (Reading、Writing、Listening、Speaking) において骨格となる英語の基礎的な構造・基礎的な文法を中心に学習します。 ・また、上記で学習した構造・文法を使って、毎回言語活動を行い、自分の意見を正確に表現できることが目標です。 ・予習、復習をしっかりと行って、使える英語を身につけましょう。

2 学習の到達目標 (「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第1学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英文の意味を聞き取ることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考え方を理解したり、概要や要点をとらえたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材を読んだり、見たりして、情報や考え方を理解し、概要や要点をとらえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した内容を使って、知りえた情報や自らの考えなどについて、他者と話し合ったり意見の交換をしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した内容を使って、自由に英語で表現できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した内容を使って、自分の考えを記述して表現できる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	○外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。	○聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを他者と話したり、発表したり、書いたりして表現している。	○言語やその背景にある文化に対する関心を持ち、主体的、積極的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり (領域) ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度以降入学生用

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法	
1	1 名詞・冠詞 2 代名詞 3,4 be 動詞(1)(2) 5,6 一般動詞(1)(2) 7 be 動詞(3)	聞くこと	a: 英文を自然な速さで間違いなく聞き取り、意味を理解できる。 b: 簡単な英文を聞いて、その英文を伝えることができる。 c: 言語やその背景にある文化、英語の音そのものに対する関心を持って、主体的に理解しようとする。	小テスト	
		読むこと	a: 文法事項の知識を活用して、英文の内容を正確に読み取ることができる。 b: 文法事項の知識を活用して、正確な英文かどうか判断できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に内容を理解しようとする。	定期考査 発表	
		話すこと (発表)	a: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどをイントネーションやアクセントに注意しながら表現できる。 b: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどを相手に伝わりやすいように工夫して表現できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	スピーキングテ スト	
		書くこと	a: 文法事項の知識を活用して、正しい英文を書くことができる。 b: 文法事項の知識を活用し、自らの考えが相手に伝わりやすいように工夫して、正しい英文を書くことができる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的、積極的に英文を書く。	定期考査 課題・小テスト	
	中間考査				
	8 be 動詞(4) 9,10 一般動詞 (3)(4) 11,12 助動詞(1)(2) 13 形容詞と副詞 14 命令文	聞くこと	a: 英文を自然な速さで間違いなく聞き取り、意味を理解できる。 b: 簡単な英文を聞いて、その英文を伝えることができる。 c: 言語やその背景にある文化、英語の音そのものに対する関心を持って、主体的に理解しようとする。	小テスト	
		読むこと	a: 文法事項の知識を活用して、英文の内容を正確に読み取ることができる。 b: 文法事項の知識を活用して、正確な英文かどうか判断できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に内容を理解しようとする。	定期考査	
		話すこと (やり取 り)	a: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどをイントネーションやアクセントに注意しながら表現できる。 b: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどを相手に伝わりやすいように工夫して表現できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	スピーキングテ スト	
		書くこと	a: 文法事項の知識を活用して、正しい英文を書くことができる。 b: 文法事項の知識を活用し、自らの考えが相手に伝わりやすいように工夫して、正しい英文を書くことができる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的、積極的に英文を書く。	定期考査 課題・小テスト	
	期末考査				
2	15 疑問詞 16 感嘆文	聞くこと	a: 英文を自然な速さで間違いなく聞き取り、意味を理解できる。 b: 簡単な英文を聞いて、その英文を伝えることができる。 c: 言語やその背景にある文化、英語の音そのものに対する関心を持って、主体的に理解しようとする。	小テスト	
		読むこと	a: 文法事項の知識を活用して、英文の内容を正確に読み取ることができる。 b: 文法事項の知識を活用して、正確な英文かどうか判断できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に内容を理解しようとする。	定期考査	
	17,18 進行形(1)(2) 19,20 受動態(1)(2) 21 現在完了(1)	話すこと (やり取 り)	a: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどをイントネーションやアクセントに注意しながら表現できる。 b: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどを相手に伝わりやすいように工夫して表現できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	スピーキングテ スト	
		書くこと	a: 文法事項の知識を活用して、正しい英文を書くことができる。 b: 文法事項の知識を活用し、自らの考えが相手に伝わりやすいように工夫して、正しい英文を書くことができる。	定期考査 課題・小テスト	

※令和4年度以降入学生用

			c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的、積極的に英文を書く。		
中間考査					
22 現在完了(1)(2) 23,24,25 比較(1)(2)(3) 26 不定詞 27 動名詞 28 分詞	聞くこと		a: 英文を自然な速さで間違いなく聞き取り、意味を理解できる。 b: 簡単な英文を聞いて、その英文を伝えることができる。 c: 言語やその背景にある文化、英語の音そのものに対する関心を持って、主体的に理解しようとする。	小テスト	
	読むこと		a: 文法事項の知識を活用して、英文の内容を正確に読み取ることができる。 b: 文法事項の知識を活用して、正確な英文かどうか判断できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に内容を理解しようとする。	定期考査	
	話すこと (発表)		a: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどをイントネーションやアクセントに注意しながら表現できる。 b: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどを相手に伝わりやすいように工夫して表現できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	スピーキングテスト	
	書くこと		a: 文法事項の知識を活用して、正しい英文を書くことができる。 b: 文法事項の知識を活用し、自らの考えが相手に伝わりやすいように工夫して、正しい英文を書くことができる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的、積極的に英文を書く。	定期考査 課題・小テスト	
期末考査					
3	29 前置詞 30 接続詞	聞くこと	a: 英文を自然な速さで間違いなく聞き取り、意味を理解できる。 b: 簡単な英文を聞いて、その英文を伝えることができる。 c: 言語やその背景にある文化、英語の音そのものに対する関心を持って、主体的に理解しようとする。	小テスト	
	31,32 関係代名詞(1)(2) 33 間接疑問文	読むこと	a: 文法事項の知識を活用して、英文の内容を正確に読み取ることができる。 b: 文法事項の知識を活用して、正確な英文かどうか判断できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に内容を理解しようとする。	定期考査	
	34 付加疑問文 35 it の特別用法 36 SVOO の文 37 SVOC の文	話すこと (やり取り)		a: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどをイントネーションやアクセントに注意しながら表現できる。 b: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどを相手に伝わりやすいように工夫して表現できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	スピーキングテスト
	38 過去完了 39 分詞構文 40 関係代名詞(3) 41 関係副詞 42 仮定法	書くこと		a: 文法事項の知識を活用して、正しい英文を書くことができる。 b: 文法事項の知識を活用し、自らの考えが相手に伝わりやすいように工夫して、正しい英文を書くことができる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的、積極的に英文を書く。	定期考査 課題・小テスト
	学年末考査				

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

学校番号	404
------	-----

令和5年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅡ	3	第2学年	「Power On English Communication II」(CII 702), 「Power On English Communication II WORKBOOK」等

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

英語コミュニケーションⅡの授業は、「聞くこと」「話すこと(やりとり・発表)」、「読むこと」、「書くこと」という4技能5領域の力をつける授業です。英語による身近な題材を通じて、英語を使うことを楽しみながら、積極的に学習に取り組んでください。

2 学習の到達目標 (「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第2学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ゆっくりはっきり話されれば、身近なトピックや社会的なテーマに関する英文を聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 説明文・対話文・インタビュー・物語文などを少し長めの英文を読んで、情報や考えを理解したり、概要や要点をとらえることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習した内容を使って、英文を意識して、文で質疑応答ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、簡単な文で発表することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習した語彙や文法などを使って、自分の意見や感想などを短い英文で表現することができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	<ul style="list-style-type: none"> 英語の音声や語彙、表現、文法などを理解し、コミュニケーションの際に活用できる技術を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な情報や話し手・書き手の意図・概要や要点を捉えたり、自分の考えなどを話したり、書いたりできる。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な語句や基本的な英文法を用いて、英語を聞いたり、読んだり、話したり、書いたりしようとする積極的な姿勢がみられる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度以降入学生用

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法	
1 学期	Lesson 1 “Play Me, I’m Yours” Lesson 2 “Ethical Fashion”	聞くこと	a: 英語の音声の特徴や新出単語などを理解している。 b: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を聞き取ることができる。 c: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を意欲的に聞き取ろうとしている。	小テスト ワークシート	
		読むこと	a: 助動詞、受け身、不定詞などを用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 「ストリートピアノ」や「ファッションのエシカルな活動」を読み、概要を捉えている。 c: 「ストリートピアノ」や「ファッションのエシカルな活動」を読み、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えている。	定期考査 ワークシート	
		話すこと (やり取り・ 発表)	a: 英語の音声の特徴をよく理解している。 b: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に伝えることができる。 c: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に積極的に伝えようとしている。	音読テスト スピーキングテスト	
		書くこと	a: 助動詞、受け身、不定詞などを用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書くことができる。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書くことができる。 c: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書こうとしている。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書こうとしている。	定期考査 提出物	
	中間考査				
	” Lesson 3 “One for All, All for One” Lesson 4 “Vending Machines?”	聞くこと	a: 英語の音声の特徴や新出単語などを理解している。 b: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を聞き取ることができる。 c: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を意欲的に聞き取ろうとしている。	小テスト ワークシート	
		読むこと	a: 完了形や関係代名詞などを用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 「インタビュー番組」や「ユニバーサルデザイン」を読み、概要を捉えている。 c: 「インタビュー番組」や「ユニバーサルデザイン」についての英文を読み、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えている。	定期考査 ワークシート	
		話すこと (やり取り・ 発表)	a: 英語の音声の特徴をよく理解している。 b: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に伝えることができる。 c: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に積極的に伝えようとしている。	音読テスト スピーキングテスト	
		書くこと	a: 完了形や関係代名詞を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書くことができる。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書くことができる。 c: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書こうとしている。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書こうとしている。	定期考査 提出物	
	期末考査				
2 学期	” Lesson 5 “Design for Connecting Society: Braille Neue” Lesson 6 “New Banknotes”	聞くこと	a: 英語の音声の特徴や新出単語などを理解している。 b: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を聞き取ることができる。 c: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を意欲的に聞き取ろうとしている。	小テスト ワークシート	
		読むこと	a: 形式目的語や SVO/SVC などを用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 「ブレイルノイエの利点と活用方法」や「キャッシュレス社会についての議論」についての英文を読み、概要を捉えている。 c: 「ブレイルノイエの利点と活用方法」や「キャッシュレス社会についての議論」についての英文を読み、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えている。	定期考査 ワークシート	
		話すこと	a: 英語の音声の特徴をよく理解している。	音読テスト	

※令和4年度以降入学生用

		(やり取り・発表)	b: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に伝えることができる。 c: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に積極的に伝えようとしている。	スピーキングテスト	
		書くこと	a: 形式目的語やSVO/SVC、を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書くことができる。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書くことができる c: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書こうとしている。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書こうとしている。	定期考査提出物	
	中間考査				
	” Lesson 7 “Some Secrets about Colors” Lesson 8 “Powdered”	聞くこと	a: 英語の音声の特徴や新出単語などを理解している b: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を聞き取ることができる。 c: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を意欲的に聞き取ろうとしている。	小テスト ワークシート	
		読むこと	a: 強調構文、同格を表す接続詞などを用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 「色の心理効果」や「納豆の粉末」に関する英文を読み、概要を捉えている。 c: 「色の心理効果」や「納豆の粉末」に関する英文を読み、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えている。	定期考査 ワークシート	
		話すこと (やり取り・発表)	a: 英語の音声の特徴をよく理解している。 b: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に伝えることができる。 c: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に積極的に伝えようとしている。	音読テスト スピーキングテスト	
		書くこと	a: 強調構文、同格を表す接続詞などを用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書くことができる。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書くことができる c: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書こうとしている。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書こうとしている。	定期考査提出物	
	期末考査				
	3 学期	Lesson 9 Flying after Her Dreams” Lesson 10 “To Work or Not to Work?: Humans and Robots”	聞くこと	a: 英語の音声の特徴や新出単語などを理解している b: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を聞き取ることができる。 c: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を意欲的に聞き取ろうとしている。	小テスト ワークシート
			読むこと	a: 譲歩を表す副詞節や未来完了形、分詞構文などを用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 「女性の就労について」の英文や「生活を支えるロボット」についての英文を読み、概要を捉えている。 c: 「女性の就労について」の英文や「生活を支えるロボット」についての英文を読み、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えている。	定期考査 ワークシート
話すこと (やり取り・発表)			a: 英語の音声の特徴をよく理解している。 b: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に伝えることができる。 c: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に積極的に伝えようとしている。	音読テスト スピーキングテスト	
書くこと			a: 譲歩を表す副詞節や未来完了形、分詞構文などを用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書くことができる。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書くことができる c: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書こうとしている。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書こうとしている。	定期考査提出物	
学年末考査					

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

学校番号	404
------	-----

令和5年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現 I	2	第2学年	NEW FAVORITE English Logic and Expression I

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ①本文、新出表現は繰り返し音読すること。音読することで英語の理解が深まり、記憶にも残りやすくなる。
- ②語彙力が読解力を高める鍵である。本文に出てくる新出語は取りこぼしなくその都度復習すること。
- ③英語に慣れ親しむために、本文内容にあらかじめ目を通し、本文を書き写しておくこと。

2 学習の到達目標 (「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第2学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英文の意味を聞き取ることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いたり、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材を読んだり、見たりして、情報や考えなどを理解し、概要や要点をとらえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した内容を使って、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した内容を使って、自由に英語で表現できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した内容を使って、自分の言いたいことを表現できる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の音声や語彙、表現、文法などを理解し、コミュニケーションの際に活用できる技術を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報や話し手・書き手の意図・概要や要点を捉えたり、自分の考えなどを話したり、書いたりできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な語句や基本的な英文法を用いて、英語を聞いたり、読んだり、話したり、書いたりしようとする積極的な姿勢がみられる。
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法	
1 学期	Lesson 1 “初めての食 事” Lesson 2 “道に迷う”	聞くこと	a: 英語の音声の特徴や新出単語などを理解している。 b: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を聞き取ることができる。 c: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を意欲的に聞き取ろうとしている。	小テスト ワークシート	
		読むこと	a: 主語、動詞、文構造、疑問文と否定文、品詞、句と節について理解している。 b: 相手にわかりやすく道順を説明するなどして、自分の考えや気持ちなどを読み取ることができる。 c: 物事を提案したり、依頼したり、相手にわかりやすく道順を説明する分を捉えようとしている。	定期考査 ワークシート	
		話すこと (やり取り・ 発表)	a: 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、相手を褒めたり、物事を勧めたりしている。 b: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に伝えることができる。 c: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に積極的に伝えようとしている。	音読テスト スピーキングテ スト	
		書くこと	a: 主語、動詞、文構造、疑問文と否定文、品詞、句と節などを用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書くことができる。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書くことができる。 c: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書こうとしている。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書こうとしている。	定期考査 提出物	
	中間考査				
	Lesson 3 “人物紹介” Lesson 4 “体調が悪い” Lesson 5 “買い物”	聞くこと	a: 英語の音声の特徴や新出単語などを理解している。 b: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を聞き取ることができる。 c: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を意欲的に聞き取ろうとしている。	小テスト ワークシート	
		読むこと	a: 現在完了形と過去形、to 不定詞と動名詞などを用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 相手の知識や状況を理解し、適切な表現を用いて、1つのテーマに沿って、身近な人の紹介やテーマを読み、概要を捉えている。 c: 体調を尋ねたり、指示・アドバイスを提示したりして、自分の考えや気持ちの英文を読み、積極的に概要を捉えようとしている。	定期考査 ワークシート	
		話すこと (やり取り・ 発表)	a: 英語の音声の特徴をよく理解している。 b: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に伝えることができる。 c: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に積極的に伝えようとしている。	音読テスト スピーキングテ スト	
		書くこと	a: 現在完了形と過去形、to 不定詞と動名詞を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書くことができる。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書くことができる。 c: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書こうとしている。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書こうとしている。	定期考査 提出物	
	期末考査				
2 学期	Lesson 6 “行ってみたい場所” Lesson 7 “イベントに誘われる”	聞くこと	a: 英語の音声の特徴や新出単語などを理解している。 b: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を聞き取ることができる。 c: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を意欲的に聞き取ろうとしている。	小テスト ワークシート	
		読むこと	a: 後置修飾、to 不定詞と動名詞などを用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 相手が納得できるよう論理を一貫させて理由を述べる英文について、概要を捉えている。 c: 誘いを受けたり、相手に配慮するための英文を読み、積極的に概要を捉えようとしている。	定期考査 ワークシート	
		話すこと (やり取り・ 発表)	a: 英語の音声の特徴をよく理解している。 b: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に伝えることができる。	音読テスト スピーキングテ スト	

※令和4年度以降入学生用

			c: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に積極的に伝えようとしている。	
		書くこと	a: 後置修飾、to 不定詞と動名詞を用いた文に関する英語の特徴やよきまわりを理解している。 b: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書くことができる。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書くことができる c: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書こうとしている。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書こうとしている。	定期考査 提出物
中間考査				
" Lesson 8 "スクールカウンセラー" Lesson 9 "お気に入りを紹介" Lesson 10 "待ち合わせに遅刻"		聞くこと	a: 英語の音声の特徴や新出単語などを理解している b: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を聞き取ることができる。 c: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を意欲的に聞き取ろうとしている。	小テスト ワークシート
		読むこと	a: 前置修飾、後置修飾、how や why を用いた文に関する英語の特徴やよきまわりを理解している。 b: 助言や提案をしたり、お礼や感謝、謝罪を伝えたりする英文を読み、概要を捉えている。 c: 相手の知識や発言を理解し、内容に関連する感想や批評に関する英文を読み、積極的に概要を捉えようとしている。	定期考査 ワークシート
		話すこと (やり取り・ 発表)	a: 英語の音声の特徴をよく理解している。 b: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に伝えることができる。 c: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に積極的に伝えようとしている。	音読テスト スピーキングテスト
		書くこと	a: 前置修飾、後置修飾、how や why を用いた文に関する英語の特徴やよきまわりを理解している。 b: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書くことができる。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書くことができる c: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書こうとしている。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書こうとしている。	定期考査 提出物
期末考査				
3 学期	Lesson 11 家族でのディスカッション" Lesson 12 "英字新聞に投稿"	聞くこと	a: 英語の音声の特徴や新出単語などを理解している b: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を聞き取ることができる。 c: 短い英文を聞いて、必要な情報や概要を意欲的に聞き取ろうとしている。	小テスト ワークシート
		読むこと	a: 仮定法を用いた文に関する英語の特徴やよきまわりを理解している。 b: 相手の意見や立場を理解し、適切な表現を用いて、要望や主張[自身の意見]を述べている英文を読み、概要を捉えている。 c: 要望や主張をサポートする英文を読み、積極的に概要を捉えようとしている。	定期考査 ワークシート
		話すこと (やり取り・ 発表)	a: 英語の音声の特徴をよく理解している。 b: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に伝えることができる。 c: 簡単な語句や文法を用いて、必要な情報を他者に積極的に伝えようとしている。	音読テスト スピーキングテスト
		書くこと	a: 仮定法を用いた文に関する英語の特徴やよきまわりを理解している。 b: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書くことができる。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書くことができる c: 新出単語や基本的な文法を用いて、英文を書こうとしている。また、簡単な語句や文を用いて、自分の考えを書こうとしている。	定期考査 提出物
学年末考査				

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

学校番号	404
------	-----

令和5年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	(学)英語演習	2	第2学年	英語総合問題集 UNITE STAGE 英検分野別 10分ドリル

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

問題集の形式の長文問題に取り組み、読解を重ねながら文法や語法を理解し、設問の答え方も学んでいきます。英検形式の問題演習も行い、英検取得も目指しましょう。

2 学習の到達目標 (「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第2学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきり話されれば、身近なトピックや社会的なテーマに関する英文を聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。	・説明文・対話文・インタビュー・物語文などを少し長めの英文を読んで、情報や考えを理解したり、概要や要点をとらえることができる。	・学習した内容を使って、英文を意識して、文で質疑応答ができる。	・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、簡単な文で発表することができる。	・学習した語彙や文法などを使って、自分の意見や感想などを短い英文で表現することができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	・英語の音声や語彙、表現、文法などを理解し、コミュニケーションの際に活用できる技術を身につけている。	・必要な情報や話し手・書き手の意図・概要や要点を捉えたり、自分の考えなどを話したり、書いたりできる。	・簡単な語句や基本的な英文法を用いて、英語を聞いたり、読んだり、話したり、書いたりしようとする積極的な姿勢がみられる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和4年度以降入学生用

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法	
1 学期	UNITE Lesson 1～3 (12 時間) 英検ドリル 1～4	聞くこと	a: 必要な情報を詳細まで正確に聞き取ることができる。 b: 必要な情報の概要を聞き取ることができる。 c: 必要な情報を聞き取ろうとする積極的な姿勢がみられる。	ワークシート スピーキングテスト	
		読むこと	a: 様々な語句や複雑な文法・文構造などが理解でき、英文の内容を正確に理解することができる。 b: 基本的な語句・文法・文構造などが理解でき、英文の概要を読み取ることができる。 c: 英文の内容を理解しようとする積極的な姿勢がみられる。	定期考査 ワークシート 小テスト	
		話すこと (やり取り・ 発表)	a: 様々な語句や文法を用いて、ある程度の長さの英文で、必要な情報を他者に伝えることができる。 b: 基本的な語句や文法を用いて、短い文で必要な情報を他者に伝えることができる。 c: 語句や文法の間違いはあるが、必要な情報を他者に伝えようとする積極的な姿勢がみられる。	音読テスト スピーキングテスト	
		書くこと	a: 様々な語句や複雑な文法を使って、ある程度の長さの英文を書くことができる。 b: 基本的な語句や文法を使って、短い英文を書くことができる。 c: 語句や文法の間違いはあるが英文を積極的に書こうとする姿勢がみられる。	提出物	
	中間考査				
	UNITE Lesson 4～6 (12 時間) 英検ドリル 5～9	聞くこと	a: 必要な情報を詳細まで正確に聞き取ることができる。 b: 必要な情報の概要を聞き取ることができる。 c: 必要な情報を聞き取ろうとする積極的な姿勢がみられる。	ワークシート スピーキングテスト	
		読むこと	a: 様々な語句や複雑な文法・文構造などが理解でき、英文の内容を正確に理解することができる。 b: 基本的な語句・文法・文構造などが理解でき、英文の概要を読み取ることができる。 c: 英文の内容を理解しようとする積極的な姿勢がみられる。	定期考査 ワークシート 小テスト	
		話すこと (やり取り・ 発表)	a: 様々な語句や文法を用いて、ある程度の長さの英文で、必要な情報を他者に伝えることができる。 b: 基本的な語句や文法を用いて、短い文で必要な情報を他者に伝えることができる。 c: 語句や文法の間違いはあるが、必要な情報を他者に伝えようとする積極的な姿勢がみられる。	音読テスト スピーキングテスト	
		書くこと	a: 様々な語句や複雑な文法を使って、ある程度の長さの英文を書くことができる。 b: 基本的な語句や文法を使って、短い英文を書くことができる。 c: 語句や文法の間違いはあるが英文を積極的に書こうとする姿勢がみられる。	提出物	
	2 学期	UNITE Lesson 7～9 (12 時間) 英検ドリル 10～14	聞くこと	a: 必要な情報を詳細まで正確に聞き取ることができる。 b: 必要な情報の概要を聞き取ることができる。 c: 必要な情報を聞き取ろうとする積極的な姿勢がみられる。	ワークシート スピーキングテスト
			読むこと	a: 様々な語句や複雑な文法・文構造などが理解でき、英文の内容を正確に理解することができる。 b: 基本的な語句・文法・文構造などが理解でき、英文の概要を読み取ることができる。 c: 英文の内容を理解しようとする積極的な姿勢がみられる。	定期考査 ワークシート 小テスト
			話すこと (やり取り・ 発表)	a: 様々な語句や文法を用いて、ある程度の長さの英文で、必要な情報を他者に伝えることができる。 b: 基本的な語句や文法を用いて、短い文で必要な情報を他者に伝えることができる。 c: 語句や文法の間違いはあるが、必要な情報を他者に伝えようとする積極的な姿勢がみられる。	音読テスト スピーキングテスト
書くこと			a: 様々な語句や複雑な文法を使って、ある程度の長さの英文を書くことができる。 b: 基本的な語句や文法を使って、短い英文を書くことができる。 c: 語句や文法の間違いはあるが英文を積極的に書こうとする姿勢がみられる。	提出物	

※令和4年度以降入学生用

	UNITE Lesson 10~12 (12時間) 英検ドリル 15~19	聞くこと	a: 必要な情報を詳細まで正確に聞き取ることができる。 b: 必要な情報の概要を聞き取ることができる。 c: 必要な情報を聞き取ろうとする積極的な姿勢がみられる。	ワークシート スピーキングテスト
		読むこと	a: 様々な語句や複雑な文法・文構造などが理解でき、英文の内容を正確に理解することができる。 b: 基本的な語句・文法・文構造などが理解でき、英文の概要を読み取ることができる。 c: 英文の内容を理解しようとする積極的な姿勢がみられる。	定期考査 ワークシート 小テスト
		話すこと (やり取り・ 発表)	a: 様々な語句や文法を用いて、ある程度の長さの英文で、必要な情報を他者に伝えることができる。 b: 基本的な語句や文法を用いて、短い文で必要な情報を他者に伝えることができる。 c: 語句や文法の間違ひはあるが、必要な情報を他者に伝えようとする積極的な姿勢がみられる。	音読テスト スピーキングテスト
		書くこと	a: 様々な語句や複雑な文法を使って、ある程度の長さの英文を書くことができる。 b: 基本的な語句や文法を使って、短い英文を書くことができる。 c: 語句や文法の間違ひはあるが英文を積極的に書こうとする姿勢がみられる。	提出物
	期末考査			
3 学期	Lesson 13~15 (12時間) 英検ドリル 20~24	聞くこと	a: 必要な情報を詳細まで正確に聞き取ることができる。 b: 必要な情報の概要を聞き取ることができる。 c: 必要な情報を聞き取ろうとする積極的な姿勢がみられる。	ワークシート スピーキングテスト
		読むこと	a: 様々な語句や複雑な文法・文構造などが理解でき、英文の内容を正確に理解することができる。 b: 基本的な語句・文法・文構造などが理解でき、英文の概要を読み取ることができる。 c: 英文の内容を理解しようとする積極的な姿勢がみられる。	定期考査 ワークシート 小テスト
		話すこと (やり取り・ 発表)	a: 様々な語句や文法を用いて、ある程度の長さの英文で、必要な情報を他者に伝えることができる。 b: 基本的な語句や文法を用いて、短い文で必要な情報を他者に伝えることができる。 c: 語句や文法の間違ひはあるが、必要な情報を他者に伝えようとする積極的な姿勢がみられる。	音読テスト スピーキングテスト
		書くこと	a: 様々な語句や複雑な文法を使って、ある程度の長さの英文を書くことができる。 b: 基本的な語句や文法を使って、短い英文を書くことができる。 c: 語句や文法の間違ひはあるが英文を積極的に書こうとする姿勢がみられる。	提出物
	学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

令和5年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	3	第3学年	NEW FLAG ENGLISH COMMUNICATION II (増進堂)

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ①音読の際は正しい英語の発音を身につけることを意識し、1単語1単語丁寧に音読すること。
- ②教科書本文を解釈しつつ背景の文化や社会・思想を理解し自分の考え・取るべき行動を考察すること。
- ③新出語句・表現は暗記にとどまらず、それらを用いて自らの考えを表現することを意識すること。

2 学習の到達目標 (CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第3学年】履修科目:「コミュニケーション英語Ⅱ」(3単位)

主な教材: 上記科目の教科書

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
日常的な話題や社会的な話題、身の回りで起こったことなどや経験したことについて、他者と会話できる。	スピーチ プレゼンテーション ペアワーク	過去の経験、将来の夢や希望などについて、理由や具体例を添えて分かりやすく英文を書くことができる。	プレゼンテーション 課題提出 定期考査	300語程度の英文を聞き、要点や筆者の主張および自らの考えを考察できる。また、英語での他者との話し合いにおいてグループとしてのアイデアをまとめることができる。	・リスニングテスト ディクテーション ディスカッション	日常的な話題や社会的な話題についての300語程度の英文を読み、要点をまとめ、筆者の主張をつかむことができる。	プレゼンテーション 音読テスト

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	①スピーチ 各パートで本文音読を行う。 ②プレゼンテーション 各レッスンで本文の題材をもとにした自らの考えを述べるプレゼンテーションを行う。 ③ペアワーク、グループワーク グループ内もしくは2人ペアで互いにワークや評価をし合いながら、授業内容理解、自分理解につなげる。	①課題提出 自らの過去の経験、本文内容などについて、主張と根拠を具体例を交えて英文として表現する。 ②音読テスト 発音・アクセント、イントネーションに気をつけながら、本文を音読する。	①リスニングテスト 本文に則した内容の英文を聞き取って理解する。 ②ディクテーション 英語の本文を聞いて、英単語や英文を正確に書き取る。 ③ディスカッション 社会現象等についてペアやグループで英語で意見を言い合い、まとめる。	①定期考査 本文で使われている語彙を暗記し、文法項目を理解したうえで活用することができる。 本文の文化的背景を、内容把握問題を通じて学ぶ。
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法	
CHAPTER1 (15時間)	Sakura Michi 気候変動による 様々な影響 受け身 関係代名詞、関 係副詞 (when, where)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		気候変動について 関心を持ち、自ら の意見とその根拠 を他者と話し合う ことができる。	ペアやグループで、 日常生活の中で感じ る環境の変化につい て話し合う。	筆者の主張を読み 取りつつ、他者と コミュニケーション を積極的にとろ うとしている。	・スピーチ ・プレゼンテーシ ョン ・ペアワーク、グ ループワーク	
		「外国語表現の能力」				
		日常生活を思い起こ しつつ、自分の意 見を簡潔な英語で 表現できる。	環境の変化がもたら す問題点について考 察し、英語で表現す る。	環境の現状を踏ま えて実現可能な提 案を表現できる。	・課題提出 ・音読テスト	
		「外国語理解の能力」				
		桜を植えることに一 生をささげた佐藤良 二さんの話を読む。 信念を貫く美しさと 周囲に与えた影響を 理解する。	説明を読んで、情報 を理解するととも に、積極的に知り得 た情報を友だちと話 し合う。	環境に関する現状 理解と筆者の主張 を正確に読み取 れ、自分の今後の 取るべき行動を考 察できる。	・リスニング ・ディクテーショ ン ・ディスカッショ ン	
「言語や文化についての知識・理解」						
受け身、関係代名 詞、関係副詞 (when, where) の 用法を理解する。	佐藤良二さんの人 生を読みながら、そ の信念や人生につ いて理解する。	受け身、関係代名 詞、関係副詞 (when, where) の用法を理解す る。	・定期考査			
CHAPTER6 (15時間)	A Delicious Japanese Culture:Bento I wish+仮定法 助動詞を含む受 け身 分詞の後置修飾 完了不定詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		ペアやグループ活動 で異文化について 考察しながら理解 を深める。	様々な国の昼食文化 の違いを知り、なぜ 表現や構成が異なる のかその文化的背景 をペアやグループで 話し合う。	違いの根拠を明確 に他者に伝えるこ とができる。	・スピーチ ・プレゼンテーシ ョン ・ペアワーク、グ ループワーク	
		「外国語表現の能力」				
		国や地域による身 近な文化の違いに ついてまとめ、異 文化について紹介 する英文を書く。	異文化を踏まえて、 読んだ内容について 理解し、概要や要点 を英語で表現する。	昼食文化の国ごと の違いを正確に表 現できる。	・課題提出 ・音読テスト	
		「外国語理解の能力」				
		初期の日本の弁当や 現在に至るまでの変 遷を理解する。 弁当が日本の文化で あることを再発見す る。	自国の文化を知るこ とで外国による昼食 文化の違いをペアや グループで話し合 う。	異文化間の違いを 本文を理解するこ とで正確に読み取 り、問題点を考察 できる。	・リスニング ・ディクテーショ ン ・ディスカッショ ン	
「言語や文化についての知識・理解」						
I wish+仮定法、助動 詞を含む受け身、分 詞の後置修飾、完了 不定詞の用法を理解 する。	日本の弁当の歴史 を読み、その構成 等、日本との違いを 理解する。	I wish+仮定法、 助動詞を含む受け 身、分詞の後置修 飾、完了不定詞の 用法を理解でき る。	・定期考査			

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法	
CHAPTER7 (15時間)	Palm Oil from Diamond Island 動名詞の意味上の主語 無生物主語 未来進行形 進行形の受け身	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		パーム油の実績についてペアやグループで情報共有をし、その意義を考察する。	パーム油の実績についての英文を読み、要点をまとめ、発表する。	読んで得た情報や考えなどについて、聞き手に適切に伝わるように話すことができる。	・スピーチ ・プレゼンテーション ・ペアワーク、グループワーク	
		「外国語表現の能力」				
		パーム油の実績とそれに関わった人々についてまとめ、それに携わる人々の思いや自分の考察を英文で表現する。	パーム油の実績とそれに関わった人々について本文を正確に音読し、経過をまとめる。	本文内容を経過が明確にわかるように要約してまとめることができる。	・課題提出 ・音読テスト	
		「外国語理解の能力」				
		パーム油の実績についての事実、困難点、成果を考察する。	パーム油の実績の内容を理解し、ペアやグループで「自らの挑戦」を英語で伝える。	本文内容の正確な理解ができ、なぜ実績が生まれ、成果が今後どう活用されるのかを推測できる。	・リスニング ・ディクテーション ・ディスカッション	
「言語や文化についての知識・理解」						
	動名詞の意味上の主語、無生物主語、未来進行形、進行形の受け身を理解する。	パーム油が成功するまでについて知り、成功するまでのさまざまな問題点やその成果が意味する事柄を理解する。	動名詞の意味上の主語、無生物主語、未来進行形、進行形の受け身が理解できる。	・定期考査		
CHAPTER9 (16時間)	If I Hadn't Met... 前置詞＋関係代名詞 関係副詞の非制限用法 付帯状況を表す with 形式目的語 it	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		自分の人生を変えた出会いについてペアやグループ内で出し合い、まとめる。	人生を変えた偶然の出会いについて本文から学び、発表する。	人生を変えた偶然の出会いについて他者に意欲的、情熱的に他者に伝えることができる。	・スピーチ ・プレゼンテーション ・ペアワーク、グループワーク	
		「外国語表現の能力」				
		人生に影響を与える出会い、人々に与える影響等を考察し、表現する。	「自分の人生を変えた偶然の出会い」というタイトルで英文を作成する。	「自分の人生を変えた偶然の出会い」を英語で表現できる。	・課題提出 ・音読テスト	
		「外国語理解の能力」				
		その後の人生を決定づけた偶然の出会いの物語を本文を読み理解する。	偶然の出会いといえる要素について自分の意見をまとめ、ペアやグループ内で発表する。	その後の人生を変えた偶然の出会いをわかりやすく説明できる。	・リスニング ・ディクテーション ・ディスカッション	
「言語や文化についての知識・理解」						
	前置詞＋関係代名詞、関係副詞の非制限用法、付帯状況を表す with、形式目的語 it の用法を理解する。	サンタクロースに関連する伝説や起源等の文化的背景を本文を理解すること確かむ。	前置詞＋関係代名詞、関係副詞の非制限用法、付帯状況を表す with、形式目的語 it の用法を理解する。	・定期考査		

「学校設定科目」届 (指導と評価の年間計画)

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	(学)英語総合	2	第3学年	・ Watching NEWS 220 words 14 topics 2 features

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

これまでに学習した語彙や文法項目を用いて、世界のニュースや人や物事についての説明を読み、発表等を行う。

2 学習の到達目標 (CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第3学年】履修科目：「(学)英語総合」(2単位)

主な教材：上記科目の教科書

① 話すこと		② 書くこと		③ 聞くこと		④ 読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。	・スピーチ ・プレゼン	聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて書く。	・パフォーマンステスト ・課題提出	事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。	・リスニングテスト ・ディクテーション	説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。	・パフォーマンステスト ・音読テスト

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	①スピーチ 各パートで本文の Story Telling を行い、ルーブリックを使って評価する。 ②パフォーマンステスト 本文で使われている文法項目を理解し、活用することができる。	①課題提出 経験したことや考えについて、簡単なエッセイを書く。 ②音読テスト 発音・アクセント、イントネーションに気をつけながら、本文を音読する。	①リスニングテスト 本文に則した内容の英語を聞き取って理解する。 ②ディクテーション 本文を聞いて、語句や文を正確に書き取る。	①パフォーマンステスト 本文で使われている文法項目を理解し、活用することができる。 ②プレゼン 各レッスンで本文の題材をもとにしたプレゼンテーションを行い、ルーブリックを用いて評価する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法	
PEOPLE, SOCIEY Lesson1 ~ Lesson3 (12 時間)	Lesson1 PEOPLE Lesson2 SOCIEY	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		人物、文化、社会についての文章を読み、自分の考えを言える。	テーマに沿って自分の意見をまとめる。	自分の考えを英語で表現しようとする姿勢がみられる。	・パフォーマンステスト	
		「外国語表現の能力」				
		本文で出てきた表現を使い、英語で自分の意見などが書ける。	受動態や現在完了形を用いた文章を書く。	受動態や現在完了の英文を書くことができる。	・課題提出	
		「外国語理解の能力」				
		「～という」という意味の that を正しくとらえることができる。	文章中に出てくる that に気をつけて本文の内容を正しく理解する。	本文の説明の内容を聞き取って理解できている。	・リスニングテスト ・ディクテーション	
「言語や文化についての知識・理解」						
		各レッスンのテーマの背景にある内容を理解できる。	本文の内容を正しく理解し、知識を深める。	本文の内容の理解問題を解くことができる。	・小テスト ・課題提出	
WORLD, ENVIRONMENT (12 時間)	Lesson4 WORLD Lesson5 ENVIRONMENT	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		人物、仕事、科学、世界についての文章を読み、自分の考えを言える。	テーマに沿って自分の意見をまとめる。	自分の考えを英語で表現しようとする姿勢がみられる。	・パフォーマンステスト	
		「外国語表現の能力」				
		本文で出てきた表現を使い、英語で自分の意見などが書ける。	動名詞や継続の現在完了形を用いた文章を書く。	動名詞や継続の現在完了の英文を書くことができる。	・課題提出	
		「外国語理解の能力」				
		「～とすること」という意味の to 不定詞 を正しくとらえることができる。	文章中に出てくる to に気をつけて本文の内容を正しく理解する。	本文の説明の内容を聞き取って理解できている。	・リスニングテスト	
「言語や文化についての知識・理解」						
		各レッスンのテーマの背景にある内容を理解できる。	本文の内容を正しく理解し、知識を深める。	本文の内容の理解問題を解くことができる。	・小テスト ・課題提出	

CULTURE, PEOPLE, SCIENCE (12 時間)	Lesson7 CULTURE	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
	Lesson8 PEOPLE	生き物、文化、社会についての文章を読み、自分の考えを言える。	テーマに沿って自分の意見をまとめる。	自分の考えを英語で表現しようとする姿勢がみられる。	・パフォーマンステスト
	Lesson9 SCIENCE	「外国語表現の能力」			
		本文で出てきた表現を使い、英語で自分の意見などが書ける。	接続詞 if や It is～for 人 to…を用いた文章を書く。	接続詞 if や It is～for 人 to…の英文を書くことができる。	・課題提出
		「外国語理解の能力」			
		during と while の違いを正しくとらえることができる。	文章中に出てくる前置詞に気をつけて本文の内容を正しく理解する。	本文の説明の内容を聞き取って理解できている。	・リスニングテスト
	「言語や文化についての知識・理解」				
	各レッスンのテーマの背景にある内容を理解できる。	本文の内容を正しく理解し、知識を深める。	本文の内容の理解問題を解くことができる。	・小テスト ・課題提出	
SOCIETY, PEOPLE, SOCIETY (6 時間)	Lesson10 SOCIETY	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
	Lesson11 PEOPLE	科学と世界についての文章を読み、自分の考えを言える。	テーマに沿って自分の意見をまとめる。	自分の考えを英語で表現しようとする姿勢がみられる。	・パフォーマンステスト
	Lesson12 SOCIETY	「外国語表現の能力」			
		本文で出てきた表現を使い、英語で自分の意見などが書ける。	比較級を用いた文章を書く。	比較級の英文を書くことができる。	・課題提出
		「外国語理解の能力」			
		名詞を修飾する～ing を正しくとらえることができる。	文章中に出てくる名詞を修飾する～ing に気をつけ本文の内容を正しく理解する。	本文の説明の内容を聞き取って理解できている。	・リスニングテスト
	「言語や文化についての知識・理解」				
	各レッスンのテーマの背景にある内容を理解できる。	本文の内容を正しく理解し、知識を深める。	本文の内容の理解問題を解くことができる。	・小テスト ・課題提出	

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法	
SCIENCE, SOCIETY, ENVIRONMENT (8 時間)	Lesson13 SCIENCE Lesson14 SOCIETY Lesson15 ENVIRONMENT	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		本文の内容について自分の意見や感想を述べる。	人や物事について、ペアやグループで話す。	本文の内容について自分の意見や感想を述べる。	・パフォーマンステスト ・スピーキングテスト	
		「外国語表現の能力」				
		興味のある選手や食べ物や映画について調べたことを自分の言葉で表現することができる。	興味のある選手や食べ物や映画について調べて、レポートにまとめる。	自分の調べたことを英語で分かりやすく説明できる。	・ライティング	
		「外国語理解の能力」				
		選手や食べ物や映画についての文章を読んで、理解できる。	Ethical Consumption について書かれた英文を読み、その影響について理解できる。	本文の内容に関するサマリーを聞いて理解することができる。	・ディクテーション	
		「言語や文化についての知識・理解」				
		興味のある選手や食べ物や映画についての発表を聞いて、それらについての知識を深める。	グループでそれぞれ調べた選手や食べ物や映画について英語で発表をする。	他の生徒の発表を聞いて理解できる。自分で相手に伝わる発表ができる。	・プレゼン ・課題提出	

「学校設定科目」届 (指導と評価の年間計画)

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	(学)英語読解総合演習	3	第3学年	英語総合問題集 UNITE STAGE 3

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

発展的な問題に対応できるように 250～350 語前後の長文を扱い、読解、文法、英作文、表現、リスニングの各項目をバランスよく学習し、偏りのない総合的な英語力を伸ばしていきます。また、単語帳を併用し、語彙を増やしていきます。受講の際は予習、復習が不可欠です。

2 学習の到達目標 (CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第3学年】履修科目：「英語読解総合演習」(3単位)

主な教材：英語総合問題集 UNITE STAGE 3

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。	・スピーチ・発表	聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。	・課題提出 ・単語テスト ・定期考査	事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする	・リスニングテスト ・ディクテーション	説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。	・音読テスト

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	①スピーチ・発表 各レッスンでの本文の内容に関して、ペアやグループや全体に向けて、自分の意見を言ったり、相手の意見を聞いたりする。ルーブリックを用いて評価する。	①課題提出 過去の経験や考えについて、簡単なエッセイを書く。 ②音読テスト 発音・アクセント、イントネーションに注意し、本文を音読する。 ③問題演習、単語練習 多様なテーマを設定し、英語表現力を高める問題演習や単語練習を実施 ④定期考査 定期考査で単語力や理解度を測る記述テストを実施	①リスニングテスト 本文に則した内容の英語を聞き取って理解する。 ②ディクテーション 本文を聞いて、語句や文を正確に書き取る。	①課題提出 各レッスンでの文法事項問題に取り組む。 ②定期考査 定期考査で文法事項の理解度を確認する記述テストを実施

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規 準	評価方法	
Lesson1～ Lesson3 (12時間)	言語・生物・ 国際に関する 英文を読む メール文を読 む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		ペアの相手やグルー プ内で積極的に自分 の考えを発表する。	インド映画に関する 内容の概要について まとめることができ る。	グループ内でイ ンド映画の特徴 とその理由を發 表することができる。	・スピーチ、発表	
	時制・助動 詞・受動態の 文法事項を確 認 写真内容の描 写に関するリス ニング実施	「外国語表現の能力」				
		英語で内容をまとめ る際、筆者の主張と その根拠を明確にし たうえで整理する必 要性を学ぶ。	コウモリと生態系に ついて簡単にまとめ、 ペアやグループで話 し合うことができる。	コウモリと生態 系についての英 文を読み、筆者の 主張と根拠を読 み手が理解しや すいように内容 をまとめて、書く ことができる。	・音読テスト ・課題提出 ・単語テスト ・定期考査	
	英単語ターゲ ット 1400 Section 1.2	「外国語理解の能力」				
		会話文や写真の内容 を描写する英文を聞 いて内容を理解す る。	英文を聞き、内容を正 確に聞き取り、写真と 合致する英文を選ぶ 演習を行う。	英文の内容を正 しく聞き取って 理解できている。	・リスニングテスト ・ディクテーション	
「言語や文化についての知識・理解」						
	時制・助動詞・受動 態の文法事項につ いて理解する。	時制・助動詞・受動態 の文法事項の定着を はかる。	時制・助動詞・受 動態の文法事項 に関する練習問 題を解くことが できる。	・課題提出 ・定期考査		
Lesson4～ Lesson6 (12時間)	社会生活・環 境に関する英 文を読む 準動詞(不定 詞・分詞・動 名詞)の文法事 項を確認	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		相手の話に対して相 槌を打ち、簡単な意 見や質問を述べる。	プライバシーはなぜ 必要かについての英 文を読み、ペアやグル ープで意見を出し合 う。	あるテーマにつ いて、相手の意 見や考えを積極 的に聞こうと している。	・スピーチ、発表	
	絵の内容に関 するリスニ ング実施 英単語ターゲ ット 1400 Section 3,4	「外国語表現の能力」				
		英文の内容を理解し たうえで問題点を整 理し、自らの意見を 記述出来る。	水不足の危機につ いて簡単にまとめ、ペア やグループで意見を 出し、互いに質問しあ う演習を行う。	水不足の深刻化 について聞き手 が理解しやすい よう、伝える側が 工夫している。	・音読テスト ・課題提出 ・単語テスト ・定期考査	
	「外国語理解の能力」					
		英文を聞いて情報を 正確に聞き取る	絵の内容等の英文を 聞き、内容を正確に聞 き取り、適切な応答文 を選ぶ演習を行う。	英語の表現を正 確に理解し、聞き 取ることができる	・リスニングテスト ・ディクテーション	
「言語や文化についての知識・理解」						
	準動詞に関する文法 事項を正しく理解す る。	準動詞の文法事項に 関する演習をし、定着 させる。	準動詞の文法事 項に関する問い に答えることが できる。	・課題提出 ・定期考査		

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規 準	評価方法	
Lesson7～ Lesson9 (12時間)	歴史・文化 に関する英文 を読む 比較・関係詞 の文法事項を 確認 会話文、表の 内容に関する リスニング実 施 英単語ターゲ ット 1400 Section 5,6	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		英文を読み、日常生活上の事柄の歴史の変遷について理解を深め、自分の考えを根拠とともに伝えることができる。	所得税への反発、代わりに課せられた窓税についての英文を読み、ペアやグループで話し合う。	英文内容を引用しながら自らの生活に落とし込み、具体例を挙げて自分の意見を英語で述べるができる。	・スピーチ、発表	
		「外国語表現の能力」				
		文化的テーマについての賛否論争の英文を読み、賛成派、反対派の双方の意見を自分の言葉で英語で表現することができる。	米国美人コンテストの是非をめぐる論争英文を踏まえ、賛否双方の立場をグループ内でロールプレイし、記述したうえで議論する。	題材となる英文の一部を引用しつつ、相手に分かりやすく、自らの主張と根拠を記述表現でき、発話できる。	・音読テスト ・課題提出 ・単語テスト ・定期考査	
		「外国語理解の能力」				
		会話や表の内容に関する英文を聞いて情報を正確に聞き取る	複数の場面設定の英会話を聞き、会話の場面を、正確に解答する演習を行う。	会話の場面を思い浮かべながら聴き、詳細内容を正確に聞き取ることができる。	・リスニングテスト ・ディクテーション	
「言語や文化についての知識・理解」						
	比較・関係詞の文法事項について理解することができる。	比較・関係詞の文法事項に関する問題演習を実施する。	比較・関係詞の文法事項に関する問いに答えることができる。	・課題提出 ・定期考査		
Lesson10～ Lesson12 (12時間)	スポーツ・社会・経済に関する英文を読む グラフ・広告を用いた英文を読む 位置関係を聞きとるリスニング実施 仮定法・否定の文法事項を確認する。 英単語ターゲット 1400 Section 7	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		グラフについて分析し、自分の言葉で明確に英語で表現することができる。	オリンピックの競技数に関するグラフと英文を読み、ペアやグループワークで意見交換を行い、整理する演習を行う。	グループ内やペアでの意見を正確にわかりやすく英文で整理できる。	・スピーチ、発表	
		「外国語表現の能力」				
		英文内容についての意見や今後とるべき行動を簡単な英文で記述することができる。	高齢者が設立した高齢者向けのベンチャー企業についての英文を読み、ペアやグループワークで意見を出し合う。	現状に対する意見だけでなく、今後の展望について簡易な英文を作成し、互いの価値観を認め合うことができる。	・音読テスト ・課題提出 ・単語テスト ・定期考査	
		「外国語理解の能力」				
		位置関係に関する会話文を聞き、情報を正確に聞き取る。	地図を見ながら様々な建物の位置関係を示す会話を聞き、各々の建物の位置を把握する活動を行う。	視覚と聴覚を問題に集中させ、正確に建物の位置を把握できる。	・リスニングテスト ・ディクテーション	
「言語や文化についての知識・理解」						
	仮定法・否定の文法事項を正しく理解する。	仮定法・否定の文法事項に関する問題演習を実施する。	仮定法・否定の文法事項に関する問いに答え、それらを用いた英文を理解することができる。	・課題提出 ・定期考査		

Lesson13 ～ Lesson14 Optional Lesson1 ～ Optional Lesson2 (12時間)	科学・教育に ついての英文 を読む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本文の内容についての 意見とその根拠を簡単 な英文で述べることが できる。	学生の能力を測る方 法についての英文を 読み、ペアやグルー プワークで意見を 出し合う。	グループ内やペ アでの意見を整 理でき、自らの 意見と対比しな がら今後の展望 を示すことがで きる。	・スピーチ、発表
	名詞・代名 詞・形容詞・ 副詞・前置 詞・接続詞の 文法事項につ いて確認す る。 グラフの内容 を聞きとるリ スニング実施	「外国語表現の能力」			
		英文の内容を理解した うえでその利便性や問 題点を整理し、自らの 意見を記述出来る。	スーパーウッド(鉄 よりも強い木)につ いての英文を読み、 ペアやグループワ ークのなかで意見交換 をし、その利便性や 問題点を整理する。	互いの意見を尊 重しながら、さ らに発展させた アイデアを考察 し、英文で表現 できる。	・音読テスト ・課題提出 ・単語テスト ・定期考査
	英単語ターゲ ット 1400 Section 8	「外国語理解の能力」			
グラフの内容を正確に 聞き取り、問題に答え ることができる。		各企業の売り上げ推 移を示す折れ線グラ フを見ながらそれ に関する英文を聞き、 グラフと該当企業を 一致させる。	英文を正確に聞 き取り、情報を 分析したうえで グラフと対比さ せることができ る。	・リスニングテスト ・ディクテーション	
「言語や文化についての知識・理解」					
	名詞・代名詞・形容詞・ 副詞・前置詞・接続詞 の文法事項について正 しく理解する。	名詞・代名詞・形容 詞・副詞・前置詞・ 接続詞の文法事項に 関する問題演習を実 施する。	名詞・代名詞・ 形容詞・副詞・ 前置詞・接続詞 の文法事項に関 する問いに答え ることができる。	・課題提出 ・定期考査	